構築物	189,089	61,752	1,150,522	1,401,365	—	1,401,365
現金及び預金	—	—	—	—	9,825,513	9,825,513
投資有価証券及び有価証券	—	—	—	—	1,817,569	1,817,569
その他	8,125,343	27,810	11,631,806	19,784,960	—	19,784,960
帰属資産	19,734,476	3,280,278	83,928,849	106,943,604	11,643,083	118,586,688

注）1．セグメントの区分方法は、診療事業を行う附属病院と教育事業を行う附属学校、教育・研究事業を行うその他に区分しております。
2．セグメント情報における財務収益の法人共通については、預金利息、有価証券利息、為替差益を計上しております。
3．セグメント情報における帰属資産の法人共通については、現金及び預金、投資有価証券、有価証券を計上しております。
4．目的積立金の取り崩しを財源とする費用417,241千円（附属病院42,068千円、その他375,173千円）を計上しております。
5．各セグメントにおける損益外減価償却相当額、引当外退職給付増加見積額、引当外賞与増加見積額は以下のとおりであります。

（単位：千円）

区　　分	医学部・歯学部附属病院	教育学部附属学校	そ　の　他	小　　計	法　人　共　通	合　　計
損益外減価償却相当額	23,203	100,785	1,525,165	1,649,154	—	1,649,154
引当外退職給付増加見積額	21,660	39,734	△415,579	△354,183	—	△354,183
引当外賞与増加見積額	16,843	△11,575	△216,431	△211,164	—	△211,164

6．附属病院において、借入金の元金償還額から借入金により取得した資産の減価償却費を差し引いた金額は、△132,378千円であります。
7．附属病院において法人設立時に国から承継され、資産見返勘定を立てて会計処理を行っている診療機器に係る当該事業年度の資産見返勘定戻入額は、17,279千円であります。
8．附属病院の教育研究水準向上のため、予算積算額に対して406,160千円を増額して予算措置してあります。

⑲　寄附金の明細

区　　分	当期受入額	件　　数	摘　　要	
	（千円）	（件）	現物寄付受入額（千円）	（件）
医学部・歯学部附属病院	161,202	267	67,747	18
教育学部附属学校	1,960	2	—	—
そ　の　他	1,300,774	1,299	191,167	115
小　　計	1,463,937	1,568	258,914	133
法　人　共　通	—	—	—	—
合　　計	1,463,937	1,568	258,914	133

⑳　受託研究の明細

（単位：千円）

区　　分	期首残高	当期受入額	受託研究等収益	期末残高
医学部・歯学部附属病院	846	122,782	123,435	194
教育学部附属学校	—	—	—	—
そ　の　他	11,343	593,942	594,684	10,601
小　　計	12,190	716,725	718,120	10,795
法　人　共　通	—	—	—	—
合　　計	12,190	716,725	718,120	10,795

㉑　共同研究の明細

（単位：千円）

区　　分	期首残高	当期受入額	受託研究等収益	期末残高
医学部・歯学部附属病院	—	1,540	1,039	500
教育学部附属学校	—	—	—	—
そ　の　他	20,458	155,535	142,944	33,048
小　　計	20,458	157,075	143,984	33,549
法　人　共　通	—	—	—	—
合　　計	20,458	157,075	143,984	33,549